

令和7年度

The Summer Exhibition

観覧

Admission Free

無料

釣
手
土
器
の
世
界



釣手土器 安道寺遺跡 撮影：小川忠博

— 神の火を灯した縄文土器 —

2025 7.12^土 - 8.31^日

9:00-17:00 [入館は 16:30 まで] 休館日：月曜日 [7月21日・8月11日は開館]、7月22日^火

The World of Ancient Pottery Vessels

山梨県立考古博物館

Yamanashi Prefectural Museum of Archaeology



400-1508 山梨県甲府市下曾根町 923



055-266-3881

山梨県立考古博物館



最新情報は

コチラ



全部集合!?

中部高地生まれ!

釣

土器

世

縄

令和7年度夏季企画展



▲釣手土器 塩瀬下原遺跡



▲釣手土器 伝肥道遺跡

縄文時代のランプ!?

釣手土器（つりてどき）は、縄文時代中期の中部高地（山梨県と長野県にまたがる八ヶ岳を中心とした地域）に集中して分布している不思議な形の土器で、器の中で火を灯してランプのように使われていたと考えられています。物語性が強く、見る角度によって違う姿が浮かび上がる特徴があり、実用的なものというよりは儀礼的な土器とみられます。本展では、近年の発掘調査で増加傾向にある特殊器形の釣手土器にスポットを当て、さまざまな事例を見比べながら、その奇妙で特異な造形から当時の人々の心にせまります。

ギャラリー
— Gallery Talk —
トーク

8.1(金)/8.3(日)

① 10時～ ② 13時30分～

担当学芸員によるギャラリートーク

（展示解説）を行います！事前予約 **参加費**
不要、当日の希望の時間帯（①か②）**無料**
にお集まりください。

主催・会場

企画展示室

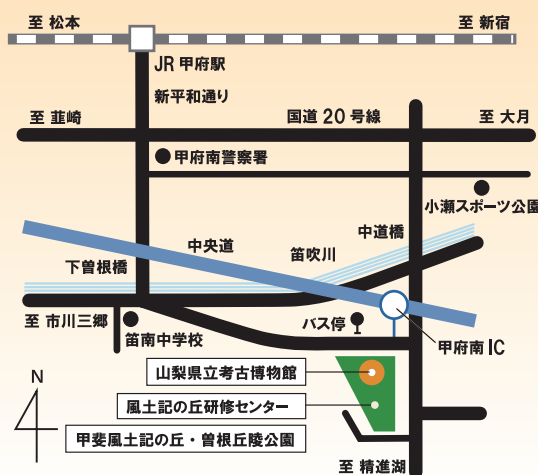
山梨県立考古博物館

Yamanashi Prefectural Museum of Archaeology

〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町 923

☎055-266-3881 山梨県立考古博物館

▲釣手土器 宮の前遺跡（西桂町教育委員会蔵）



自動車

中央自動車道甲府南ICを下り1分（インター正面）

路線バス

JR甲府駅南口から
中道橋経由豊富行バス
「県立考古博物館」下車

タクシー

JR甲府駅南口から約20分
JR東花輪駅から約15分

高速バス

JR新宿駅南口バスタ新宿
より甲府線（甲府南経由）
「中道」下車徒歩5分